

過去最多、132企業・団体が出展

高知・ものづくり総合技術展

高知発の優れた製品や技術を知らせてもらおうと

「ものづくり総合技術展」が16、18日の3日間、県などの主催により、高



知市内で開かれた。写真。

6回目の開催となった今回は、過去最多となる132の企業・団体が出展、多くの事業者や工業系の高校生、大学生などが会場を訪れた。

このうち防災技術ゾーンには高知丸高が製作中の、要救助者を船首の装置で救い上げることができる「人命救助艇」、第一コンサルタンツは、レ

ーザースキャナーやドローンを使った三次元測量システムを展示。来場者が直接操作できる装置も置き、技術を体感していた。

この他、アークリエイトが鉄骨建築部の耐震技術「WAWO構法」「K-K-ONE工法」、技研製作所が「インプラント工法」、四万十コンクリートが大型ブロック「ガーディアン」を展示するなど、建設関係の技術も多く出展、販路拡大に努めていた。